

文化に関するアンケート結果

県では、誰もが誇りや愛着を持てる滋賀を目指して、県民の皆さんとともに魅力ある滋賀の文化を育むために制定した「滋賀県文化振興条例」に基づき、文化振興施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、文化振興に関する長期的な目標や施策の方向等を定めた「滋賀県文化振興基本方針」を平成23年3月に策定しました。

つきましては、策定しました基本方針の重点施策の評価等を検証するにあたって、県民の皆さんの文化に関するご意向を把握したく、アンケートを実施しました。

★調査時期：平成27年7月

★対象者：県政モニター398人

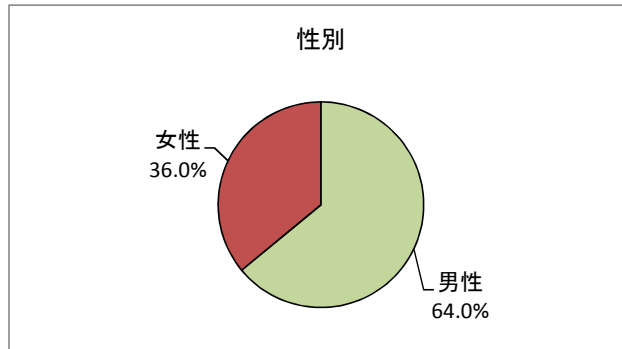
★回答数：342人（回収率85.9%）

★担当課：文化振興課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

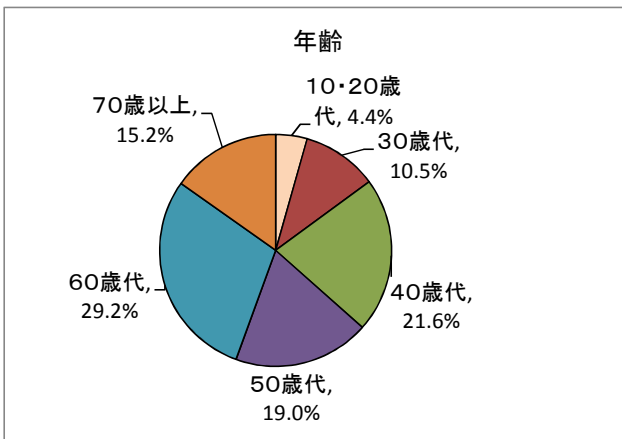
あなたの性別を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
男性	219	64.0
女性	123	36.0
合計	342	100.0



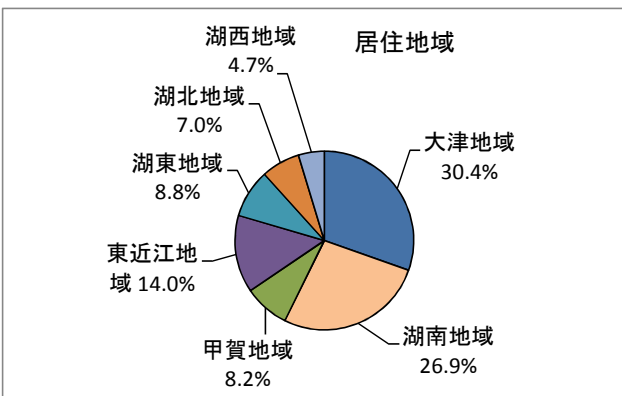
あなたの年齢を教えてください。

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	15	4.4
30歳代	36	10.5
40歳代	74	21.6
50歳代	65	19.0
60歳代	100	29.2
70歳以上	52	15.2
合計	342	100.0



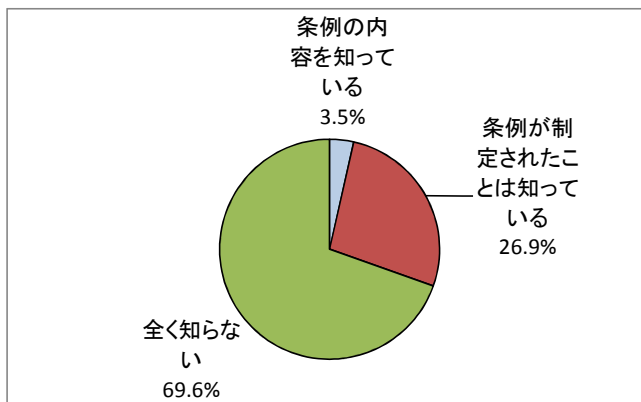
あなたのお住まいの市町名を記入してください。

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	104	30.4
湖南地域	92	26.9
甲賀地域	28	8.2
東近江地域	48	14.0
湖東地域	30	8.8
湖北地域	24	7.0
湖西地域	16	4.7
合計	342	100.0



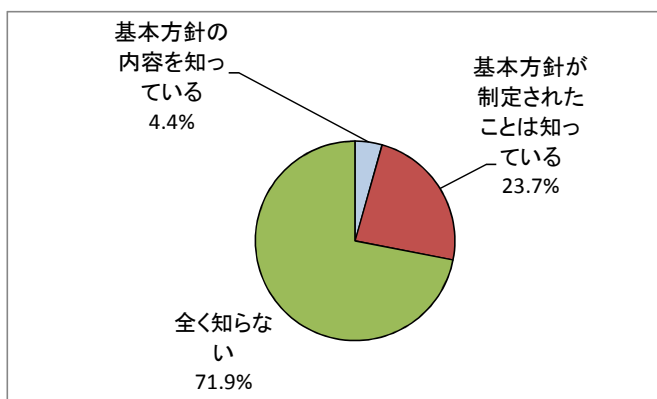
【問1】滋賀県では、平成21年7月に「滋賀県文化振興条例」を公布・施行しました。
あなたはこの条例の制定について知っていますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
条例の内容を知っている	12	3.5
条例が制定されたことは知っている	92	26.9
全く知らない	238	69.6
合計	342	100.0



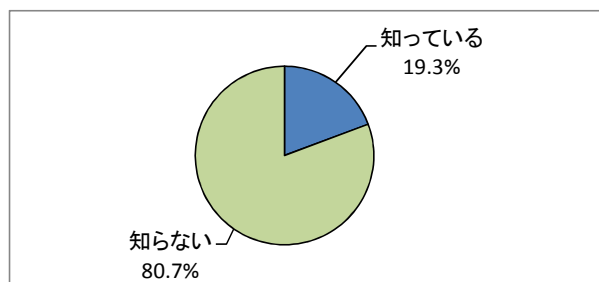
【問2】滋賀県では、平成23年3月に「滋賀県文化振興基本方針」を策定しました。
あなたはこの基本方針の策定について知っていますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
基本方針の内容を知っている	15	4.4
基本方針が制定されたことは知っている	81	23.7
全く知らない	246	71.9
合計	342	100.0



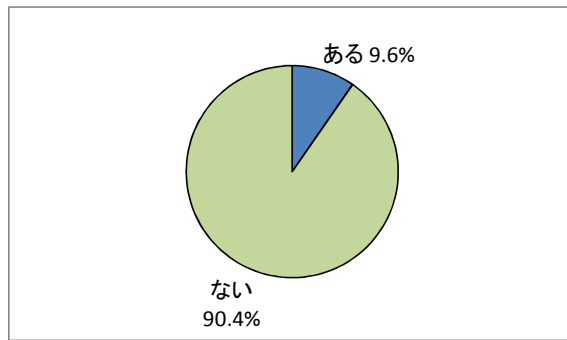
【問3】滋賀県では、文化振興条例の制定を機に成安造形大学との連携により「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークを作成し、県内で行われている様々な文化活動のチラシ等への使用を呼びかけています。
あなたは「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークを知っていますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	66	19.3
知らない	276	80.7
合計	342	100.0



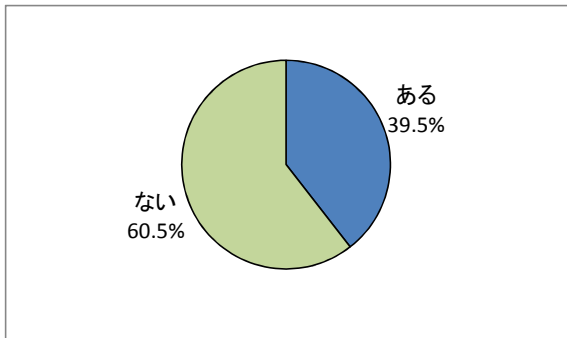
【問4】滋賀県では、文化情報発信サイトである「滋賀文化のススメ」のホームページを運営し、県内のイベント情報や文化芸術団体、アーティストの情報や文化活動に関する助成金の情報等をインターネットで発信しています。あなたはこの1年間で「滋賀文化のススメ」を閲覧したことがありますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
ある	33	9.6
ない	309	90.4
合計	342	100.0



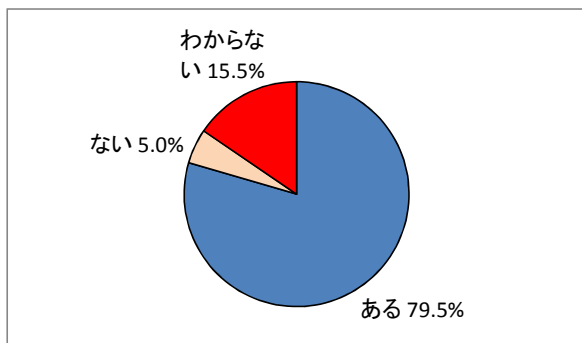
【問5】滋賀県では、県内のホール、博物館、ギャラリーなどのイベント情報を掲載する文化情報誌「れいかる」を発行し、滋賀県内の市役所・町役場、文化施設、図書館や県内各金融機関に設置し無料配布しています。あなたはこの1年間で「れいかる」を読んだことがありますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
ある	135	39.5
ない	207	60.5
合計	342	100.0



【問6】滋賀県には、国内外に誇ることができる文化(多彩な芸術文化、地域において継承されてきた文化的資産・生活文化、魅力ある風景など)があると思いますか。（回答チェックは1つだけ）

項目	人数(人)	割合(%)
ある	272	79.5
ない	17	5.0
わからない	53	15.5
合計	342	100.0

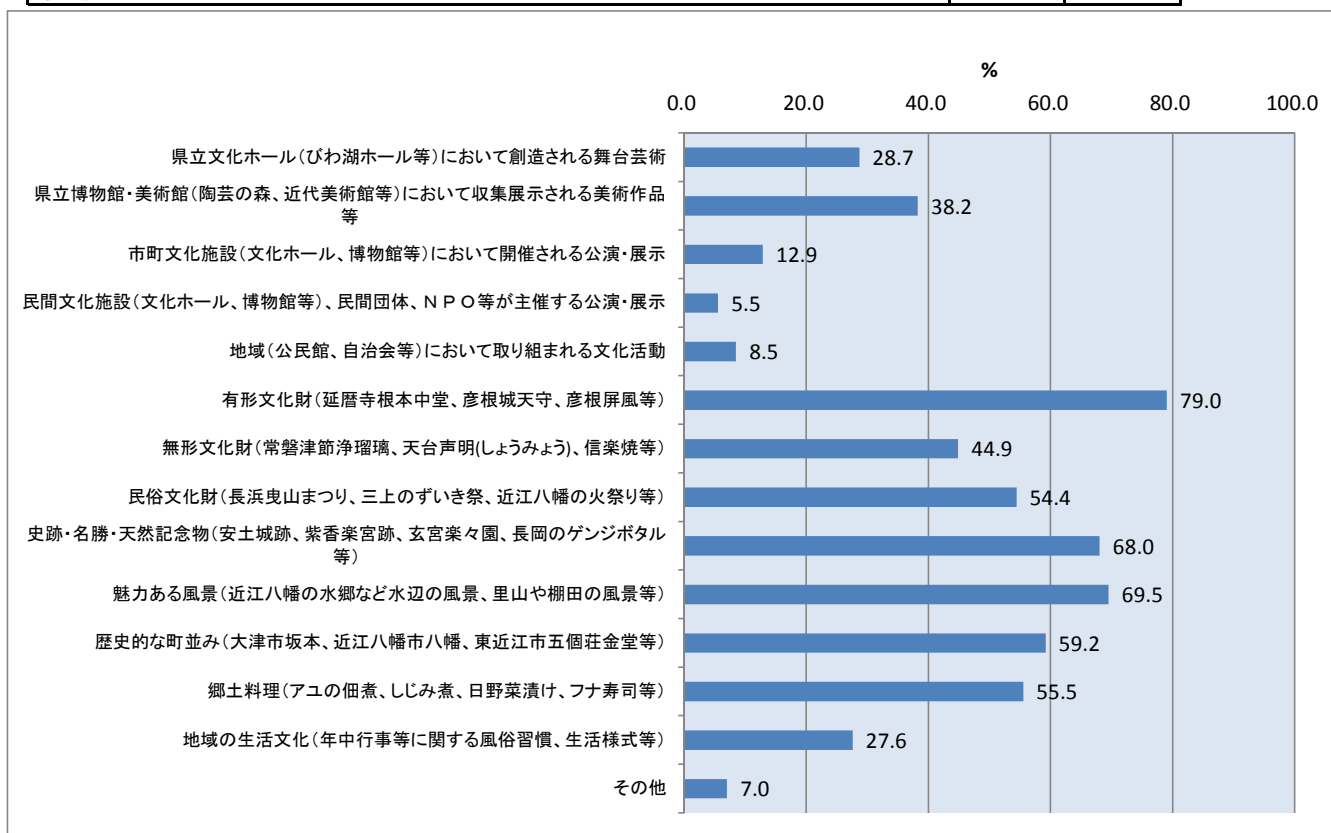


【問7】(問6で「1. ある」を選択した方のみ)

あなたが国内外に誇ることができる滋賀の文化とはどのようなものですか。(回答チェックはいくつでも n=272)

また、具体的な名称があれば「具体的な名称」欄に3つ程度記入してください。

項目	人数(人)	割合(%)
県立文化ホール(びわ湖ホール等)において創造される舞台芸術	78	28.7
県立博物館・美術館(陶芸の森、近代美術館等)において収集展示される美術作品等	104	38.2
市町文化施設(文化ホール、博物館等)において開催される公演・展示	35	12.9
民間文化施設(文化ホール、博物館等)、民間団体、NPO等が主催する公演・展示	15	5.5
地域(公民館、自治会等)において取り組まれる文化活動	23	8.5
有形文化財(延暦寺根本中堂、彦根城天守、彦根屏風等)	215	79.0
無形文化財(常磐津節浄瑠璃、天台声明(しょうみょう)、信楽焼等)	122	44.9
民俗文化財(長浜曳山まつり、三上のずいき祭、近江八幡の火祭り等)	148	54.4
史跡・名勝・天然記念物(安土城跡、紫香楽宮跡、玄宮楽々園、長岡のゲンジボタル等)	185	68.0
魅力ある風景(近江八幡の水郷など水辺の風景、里山や棚田の風景等)	189	69.5
歴史的な町並み(大津市坂本、近江八幡市八幡、東近江市五個荘金堂等)	161	59.2
郷土料理(アユの佃煮、しじみ煮、日野菜漬け、フナ寿司等)	151	55.5
地域の生活文化(年中行事等に関する風俗習慣、生活様式等)	75	27.6
その他	19	7.0

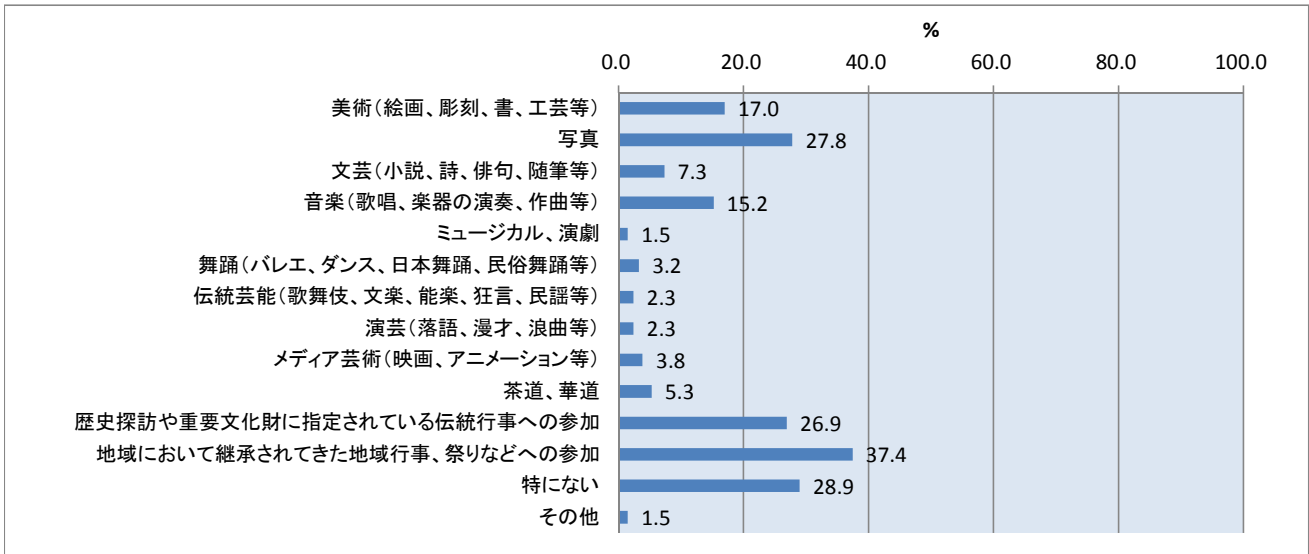


★具体的な名称

- 琵琶湖
- おこない(地域・神社の行事)
- 醒井居醒の清水
- 延暦寺、彦根城、信楽焼、近江八幡の水郷
- 安土城・彦根城・賤ヶ岳などの歴史的舞台となった場所
- 草津宿場・烏丸半島のハス・下笠のサンヤレ踊り
- 水口曳山まつり、あいの土山斎王群行、水口岡山城址
- 富田の人形浄瑠璃
- 湖東三山、高島トレイル
- なぎさ公園、滋賀県近代美術館と滋賀県立図書館の敷地内の庭園
- アカザ・ホトケドジョウが棲息している
- 長浜子供歌舞伎 大津祭
- 限界農村の永源寺、石山寺、三井寺、近江神宮、坂本日吉大社
- 北国海道、西羅古墳
- 比叡山延暦寺、近江八景、ふな寿司
- 三雲城址など歴史的な遺産
- 大津ジャズフェス、東近江ジャズフェス

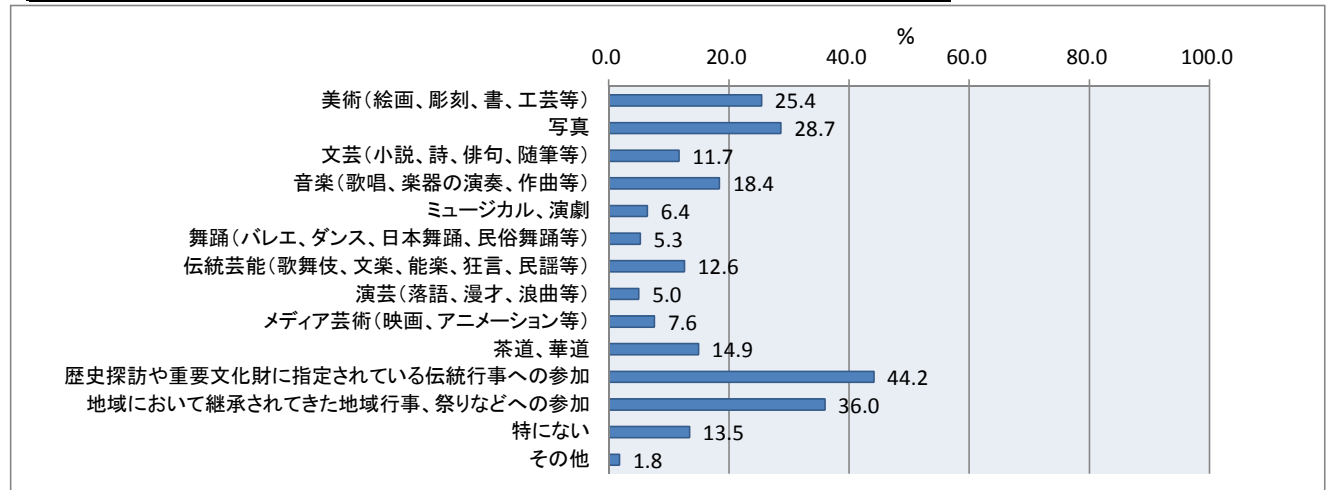
【問8】以下の文化創作活動について、この1年間にあなた自身がされたことをすべて選んでください。
 (回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	58	17.0
写真	95	27.8
文芸(小説、詩、俳句、随筆等)	25	7.3
音楽(歌唱、楽器の演奏、作曲等)	52	15.2
ミュージカル、演劇	5	1.5
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	11	3.2
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	8	2.3
演芸(落語、漫才、浪曲等)	8	2.3
メディア芸術(映画、アニメーション等)	13	3.8
茶道、華道	18	5.3
歴史探訪や重要文化財に指定されている伝統行事への参加	92	26.9
地域において継承されてきた地域行事、祭りなどへの参加	128	37.4
特にない	99	28.9
その他	5	1.5



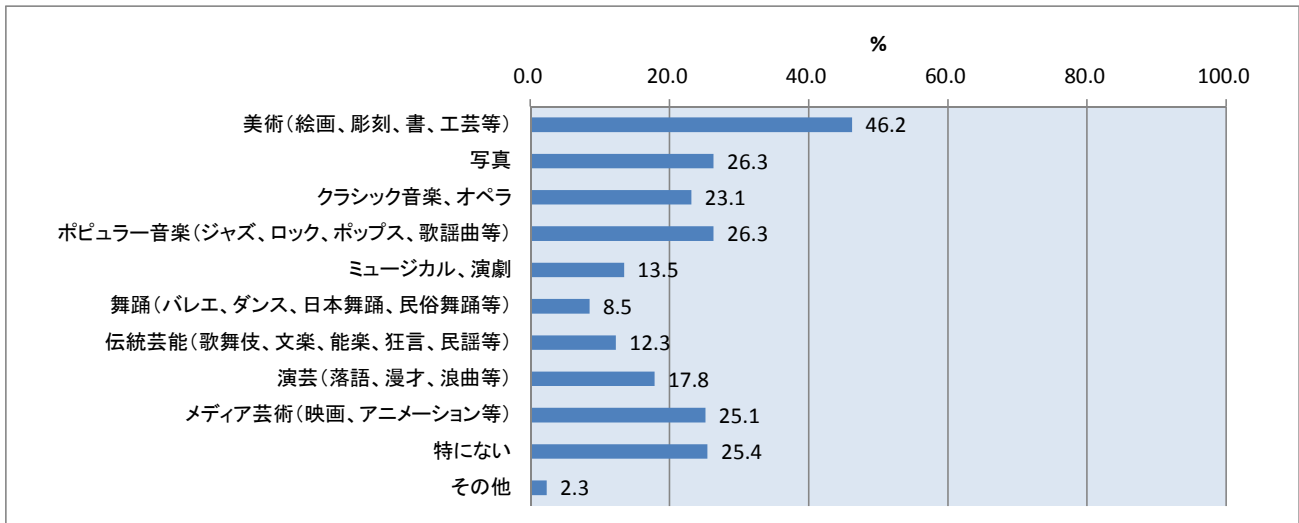
【問9】今後あなたがしてみたい文化創作活動について、すべて選んでください。
 (回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	87	25.4
写真	98	28.7
文芸(小説、詩、俳句、随筆等)	40	11.7
音楽(歌唱、楽器の演奏、作曲等)	63	18.4
ミュージカル、演劇	22	6.4
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	18	5.3
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	43	12.6
演芸(落語、漫才、浪曲等)	17	5.0
メディア芸術(映画、アニメーション等)	26	7.6
茶道、華道	51	14.9
歴史探訪や重要文化財に指定されている伝統行事への参加	151	44.2
地域において継承されてきた地域行事、祭りなどへの参加	123	36.0
特にない	46	13.5
その他	6	1.8



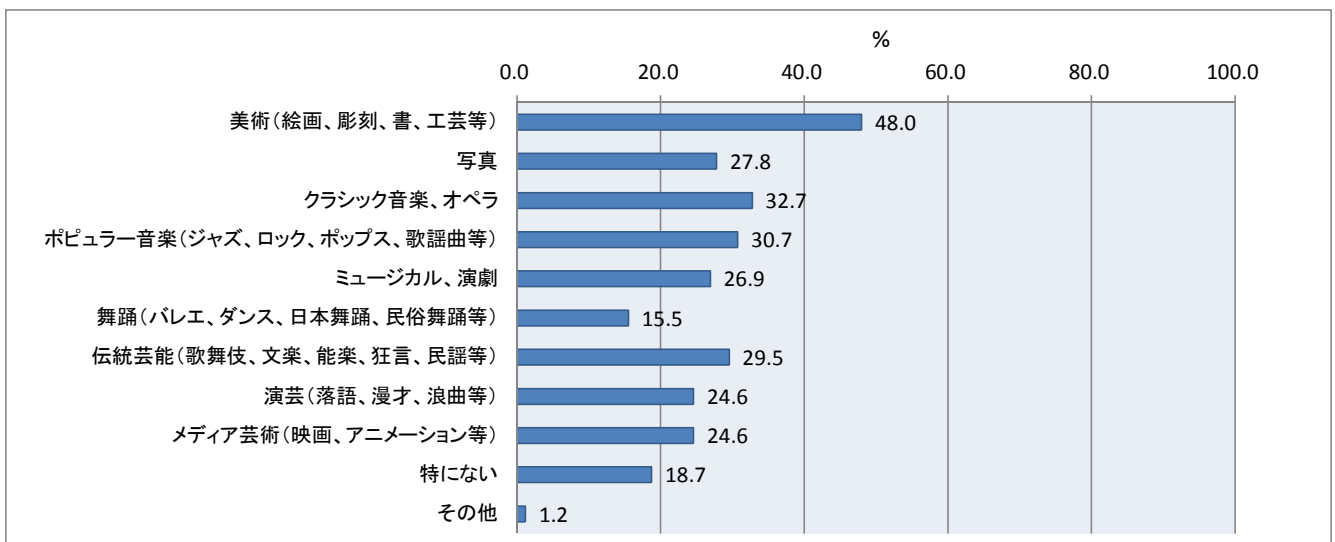
【問10】芸術文化の鑑賞(テレビ、ラジオ、レコード、CD、ビデオ、DVDなどによる鑑賞を除く)について、以下のジャンルの中で、この1年間にあなた自身が鑑賞されたものを選んでください。(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	158	46.2
写真	90	26.3
クラシック音楽、オペラ	79	23.1
ポピュラー音楽(ジャズ、ロック、ポップス、歌謡曲等)	90	26.3
ミュージカル、演劇	46	13.5
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	29	8.5
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	42	12.3
演芸(落語、漫才、浪曲等)	61	17.8
メディア芸術(映画、アニメーション等)	86	25.1
特にない	87	25.4
その他	8	2.3



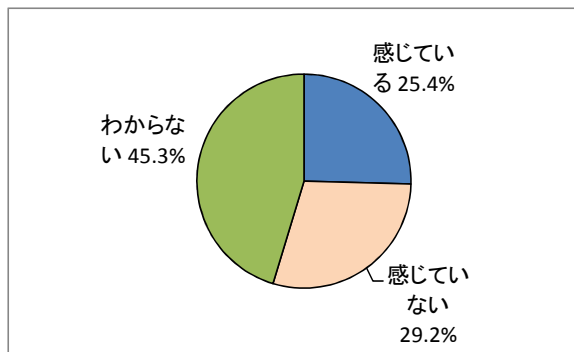
【問11】今後あなたがしてみたい芸術文化の鑑賞(テレビ、ラジオ、レコード、CD、ビデオ、DVDなどによる鑑賞を除く)について以下のジャンルの中で、当てはまるものを選んでください。(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸等)	164	48.0
写真	95	27.8
クラシック音楽、オペラ	112	32.7
ポピュラー音楽(ジャズ、ロック、ポップス、歌謡曲等)	105	30.7
ミュージカル、演劇	92	26.9
舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊等)	53	15.5
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡等)	101	29.5
演芸(落語、漫才、浪曲等)	84	24.6
メディア芸術(映画、アニメーション等)	84	24.6
特にない	64	18.7
その他	4	1.2



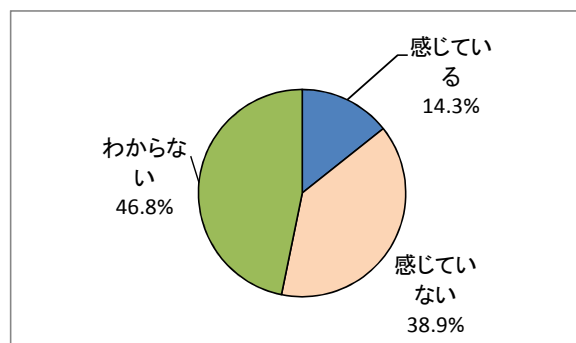
【問12】滋賀県では、子どもが本物の文化に触れる機会の充実を重点施策として取り組んでいます。学校の授業での文化・芸術体験学習、文化ホール等の文化施設で提供されている子ども向けプログラム、地域での取組などにより、子ども(中学生以下)が文化・芸術を体験する機会が確保されていると感じていますか。
(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	87	25.4
感じていない	100	29.2
わからない	155	45.3
合計	342	100.0



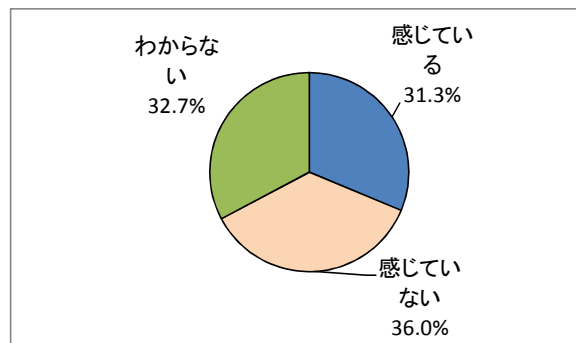
【問13】あなたは、この1年間で滋賀県内において、若手の芸術家(概ね40歳まで。ただし芸術の分野によって若手とされる年齢の範囲が40歳以上の場合はその年齢まで)による展覧会や演奏会等の発表の場などが活発に行われていると感じていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	49	14.3
感じていない	133	38.9
わからない	160	46.8
合計	342	100.0



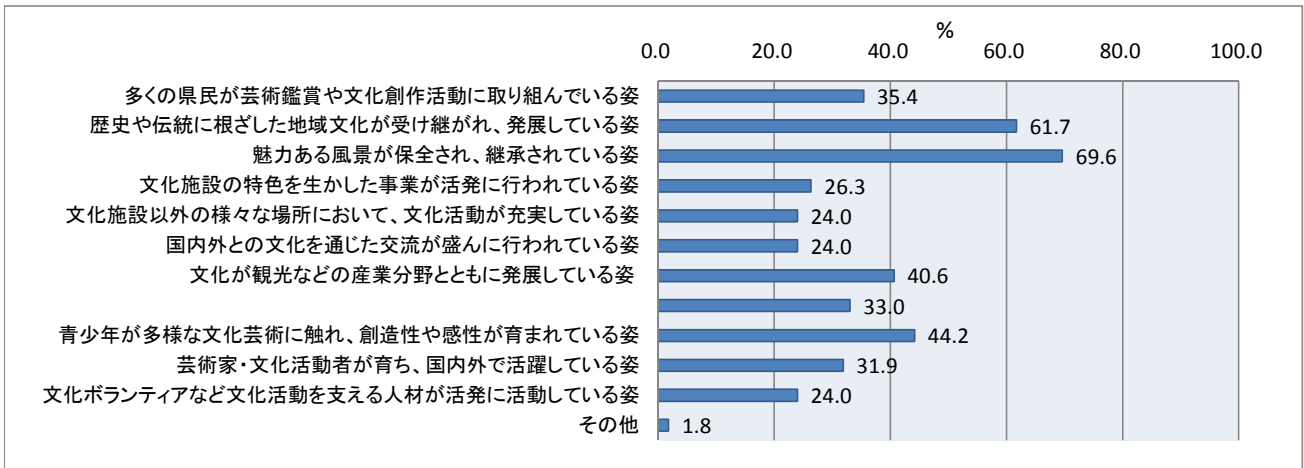
【問14】あなたは、滋賀県内の文化ホールや美術館等の文化施設で開催される展覧会や公演、イベント等において、優れた芸術(全国・世界レベルの舞台芸術、芸術性の高い展覧会など)に触れることができると感じていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合(%)
感じている	107	31.3
感じていない	123	36.0
わからない	112	32.7
合計	342	100.0



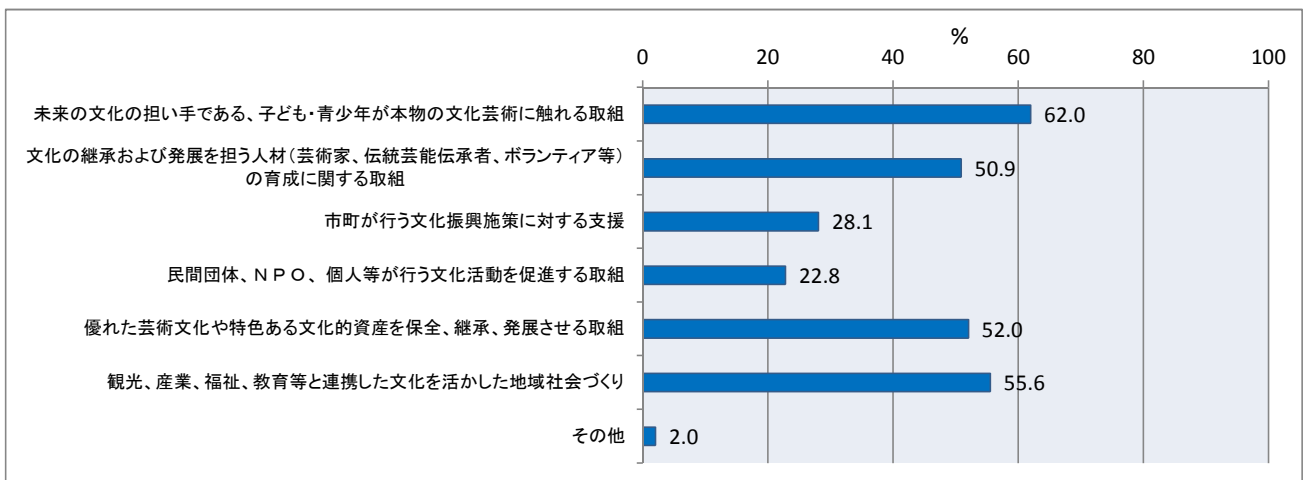
【問15】滋賀の文化の望ましい将来像はどのような姿だと思いますか。(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
多くの県民が芸術鑑賞や文化創作活動に取り組んでいる姿	121	35.4
歴史や伝統に根ざした地域文化が受け継がれ、発展している姿	211	61.7
魅力ある風景が保全され、継承されている姿	238	69.6
文化施設の特徴を生かした事業が活発に行われている姿	90	26.3
文化施設以外の様々な場所において、文化活動が充実している姿	82	24.0
国内外との文化を通じた交流が盛んに行われている姿	82	24.0
文化が観光などの産業分野とともに発展している姿	139	40.6
高齢者や障害者が気軽に文化芸術に触れることができ、活発に文化活動に取り組んでいる姿	113	33.0
青少年が多様な文化芸術に触れ、創造性や感性が育まれている姿	151	44.2
芸術家・文化活動者が育ち、国内外で活躍している姿	109	31.9
文化ボランティアなど文化活動を支える人材が活発に活動している姿	82	24.0
その他	6	1.8



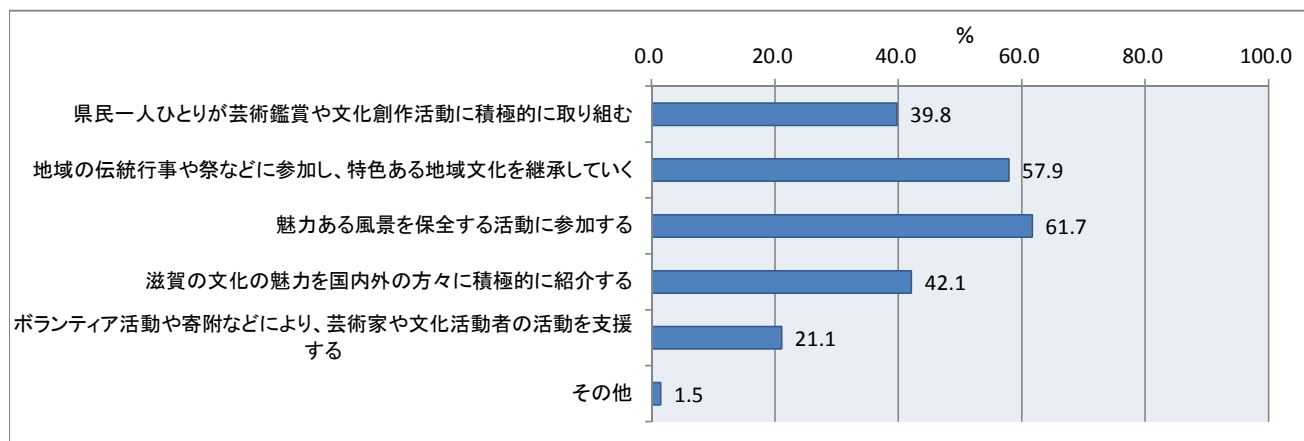
【問16】滋賀の文化振興にあたっては、県、市町、民間団体等がそれぞれ役割分担する中で、県は広域的、専門的な取組に重点を置く必要があると思われます。あなたは、県が今後(5年間程度)、特に担うべき取組とはどのようなものだと思いますか。(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
未来の文化の担い手である、子ども・青少年が本物の文化芸術に触れる取組	212	62.0
文化の継承および発展を担う人材(芸術家、伝統芸能伝承者、ボランティア等)の育成に関する取組	174	50.9
市町が行う文化振興施策に対する支援	96	28.1
民間団体、NPO、個人等が行う文化活動を促進する取組	78	22.8
優れた芸術文化や特色ある文化的資産を保全、継承、発展させる取組	178	52.0
観光、産業、福祉、教育等と連携した文化を活かした地域社会づくり	190	55.6
その他	7	2.0



【問17】 滋賀の文化力を高め、活力あふれる地域社会を実現するためには、県民の皆さん一人ひとりの主体的な取組が重要です。そのために、県民のみなさんはどのような役割を担うべきだと考えますか。
(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
県民一人ひとりが芸術鑑賞や文化創作活動に積極的に取り組む	136	39.8
地域の伝統行事や祭などに参加し、特色ある地域文化を継承していく	198	57.9
魅力ある風景を保全する活動に参加する	211	61.7
滋賀の文化の魅力を国内外の方々に積極的に紹介する	144	42.1
ボランティア活動や寄附などにより、芸術家や文化活動者の活動を支援する	72	21.1
その他	5	1.5



【問18】 その他、滋賀県における文化振興施策の推進に向けて、ご意見等がありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・ラフォルネジュルネはとても素晴らしい取り組みだと思っています。
素晴らしいびわ湖ホールという施設があるので、活用しない手は無いと思っています。
月に1回、ラフォルネジュルネのミニ版のようなイベントを定期的にしていくと、もっとなじみ深いものになると思います。ポイントは、「定期的」だと思います。
- ・文化振興をより一層推進するため、若い人々を対象にした教育として小・中学校の授業の一環として取り組んではどうでしょう。
又、文化ホール、博物館、美術館での展示だけに留まらず、移動展示等による美術鑑賞や、文化に触れる機会を設けては。
- ・びわ湖ホールなどすぐれた施設がありますが、そこで芸術鑑賞あるいは芸術活動を披露することなどを頻繁に行う人々と全く関わりなく生活している人々に両極化していると思います。
年に1度ぐらいは全く関係なく暮らしている方々も巻き込むような興味をひくイベントがあったらいいのではと思います。
- ・小学生のうちにも数回、幼児にも大人にも、もっと芸術鑑賞の機会を設けたほうがよいと思います。
- ・滋賀の文化振興施策として、下記2点の推進を希望する。
 1. 文化芸術では、公立施設と民間事業者とのコラボの一層の推進
 2. 滋賀県の豊かな環境を文化として身近なものにする更なる事業の取組み
- ・県外から来たので滋賀県の古い街並みや建築物などの文化をととても魅力的に感じますが、活気などにかけている気がします。観光産業に力を入れて経済効果も期待したいと思います。キャンペーンやイベントは様々な情報を多くの年齢の人たちが得ることができるきっかけとなるので積極的に盛り上げたら良いと思います。
- ・滋賀の田舎に嫁ぎ、日常生活が地域のお寺や神社と深く関わっている事に最初は驚きましたが、子育てをする上でとても助けられました。季節に応じた子どものための行事もあるし、その事で地元のおじいさんやおばあさんなど、地域の方にかわいがっていただきました。滋賀には京都に負けないすてきななお寺やお庭、貴重な芸術が身近にたくさんあることを、もっと多くの方に知ってもらえたらいいなと思います。
栗東にはさきらが、学校の合唱コンクールで使わせていただけるのでありがたい事です。音楽振興会のコンサートなどもよく見かけます。この間栗東国際交流協会の栗東ロテリアのイベントで栗東市内ウォークラリーをした時、公園でピオーラ演奏がありとても素敵でした。なにげないところで自然と触れ合える滋賀文化の良さ、それはこれからも守っていかねばと感じます。
- ・同じ滋賀県内でも、地域が違うと行事や祭事や風景など、知らないことがたくさんあります。
もっともっと県内の人々の間でも認知度を高めていくことが必要なのではないでしょうか。
- ・ハコモノを作ることをやめて、ソフト面の充実を図るべきだ。
例えば、県立美術館も拡張工事は本当に必要なのか？
- ・滋賀県に来て不足する点として感じたことは、歴史がとても古く、独特の文化についてももっと知りたいのに、それに応えてくれる施設がないことであった。また、現代の文化に接する機会もない。大きなびわ湖ホールがあるが、余りにも遠い存在で利用の機会がない。もう少し気楽に接することの出来る施設、それは特別なことで他県との比較をしようとするよりも、古くからある伝統文化を大事にして、滋賀県独特の文化を掘り起こし、短絡的なものではなく長い目で見てしっかりと根付いた内容の施設があれば良いと思う。他県から魅力を感じられる地道な内容、活動が望まれる。

- ・私が知らないだけなのか、幼児や小学生向け芸術体験学習が、美術館や湖南の方で偏って開催されているような印象があり、彦根でも盛んになれば参加できるしありがたいと思っています。
- ・芸術鑑賞などを皆が行える社会が大事なものは理解できるが、今はその余裕がない。日々の生活を行う中での文化創造を優先すべきではないかと思えます。
- ・子供世代への文化振興策も大切ですが、企業戦士として働いてきたシニア世代へ、今ならできる文化活動を提供できる機会をたくさん設けていただきたい。そして、それに参加した者同士の交流を深めることが出来るイベントを増加させていきたい。
- ・心の豊かさが親から子や孫に引き継がれて行けるような関係。
孫の活動を親や祖父母が鑑賞したり、地域の子供たちの成長をみまもったり、応援したり、普段の生活で文化に触れたり楽しめる活動があって、参加できるといいなと思えます。
- ・地域の生活、食文化も貴重な文化として認識されて発信されることを期待する。このアンケートの中に、食文化がなかったが残念だ。モノとして保存する文化財と、知恵や知識などの文化残して発信してほしい。
- ・芸術鑑賞や、参加は、費用がかかり、忙しい庶民には、金持ちの趣味の様な感覚がある。もっと庶民に近づき易いものにするには、どのようにすれば良いかを考えてもらいたいと思えます。
- ・県独自の施策も必要ですが、市町村、地元の滋賀銀文化経済センターや各種新聞社、マスコミ等、横断的な連携強化で、「文化観光産業」として、捉えるべきである。
そして、滋賀県の良さ、強みを、世の中に大々的にアピールすべきである。
- ・国宝とか重要文化財に指定されていない歴史のある事物の積極的な確認や保護が必要と思う。
- ・県の文化振興施策などが伝わってこない 広報活動弱いように思います。 県民一人一人に浸透させる広報への継続性と工夫が足りないように思います。 施策が実行されている状態まで粘り強く広報をすれば施策の効果が表れてくると思います。これは他の施策にも共通しています。
総じて広報がなっていない 自己満足的で県民の現状立場をもっと考慮して広報を見直して下さい。
- ・県民の若い層の一人ひとりが芸術鑑賞や文化創作に積極的に取り組むべきであり、また、そのような場を与えるようにすべきである。
- ・子ども達が小学校で本物の音楽に触れたりする機会が多いので嬉しく思っています。もっとロビーコンサートなどの情報も発信してもらえたら行きやすいです。
- ・文化振興施策の取り組みがあることを知りませんでした。この施策はぜひ力を入れて進めてほしいです。子供達の将来性にも関わると思えます。滋賀の文化の魅力を世間に知らせることで、海外、国内からの観光客や移住者が増える起爆剤になるかもしれません。滋賀県活性化には欠かせないと思うので、もっと力を入れて一般県民にも活動を知らせてほしいです。
- ・私は小さいころ、村の祭りや盆踊り会、地藏盆など、大変楽しみに待ち、当日は大はしゃぎしたことを覚えています。年配の方はビールや酒を飲み同じように楽しそうでした。大人になってみると、本当に幸せな宝石箱に封じたような素敵な思い出です。文化とはつまるところ、足元にあります。大きく扱わなくとも、その土地土地に息づいたイベントがあれば、まずは、それを積極的に大人も楽しみ仕掛け、共にみんなが共有する時間を持つことから始まりそうです。文化は重ねた時間のこと、それが形になるものや動きにかわるものなど色々あるかと思えます。
- ・各地域に独自の伝統文化があるが、大半の地域は少子高齢化による後継者不足による継承の問題が多いと思う。年代を超えた積極的な関わり、また、子供を含めた若い世代に興味をもたせる対策が必要であると思う。